

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★7月配信の記事募集中（※切6月25日(木)）会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

## ●なごやいきものクエスト 2026 の実施について【名古屋市】

スマートフォンでいきものの種類をAIが判別する機能を備えるアプリ「Biome(株式会社バイオーム)」を活用し、市内の身近ないきものを探るオンライン参加型イベントを開催します。

実施期間：5月22日(金)～8月31日(月)



また、昨年実施した「なごやいきものクエスト 2025」のレポートを公開しました。昨年度は 30,000 件以上の投稿があり、たくさんの方にご参加をいただきました。

スマホであつめよう!  
**なごやいきものクエスト 2025 Report**

名古屋市  
BIOME

スマホで撮影したいきもの写真を投稿するといきものの種類をAIが判定するアプリ「Biome」を活用し、名古屋市内の身近ないきものを探るオンライン参加型イベントを開催しました!

<b>実施期間</b> 2025年5月25日 ～8月31日 (99日間)	<b>投稿数</b> 30,423件	<b>みつけた数</b> 4,212種
<b>参加者数</b> 1,742人	<b>使ったツール</b> ツール: スマートフォンアプリ「Biome (バイオーム)」	<b>詳細はこちら</b> QRコード

たくさんのいきものはどこで見つかったのか、市内の投稿が多かった場所をまとめてみました!

**名古屋市内的投稿があった場所**

**区別投稿数ランキング**

- 1位 東区 5,075投稿**  
明和高校周辺での投稿が目立ちました!
- 2位 千種区 3,981投稿**  
東山公園では1,422件の投稿がありました! 公園投稿数ランキングで1位!
- 3位 緑区 2,751投稿**  
大高緑地は昨年公園投稿数ランキング5位でしたが、今年は3位に!

どんないきものが見つかったのでしょうか? 投稿されたいきもの一部をまとめてみました!

**いきものランキング**

- 1位 クマザミ 389投稿**  
3年連続で1位を獲得しました!  
体の大きさは60～70㎝ほど、都市部の公園や緑地などでみられます。
- 2位 エノコログサ 334投稿**  
昨年引き続き2位となりました!  
細じやらしの名でも知られています。穀物の葉の原種であるとされています。
- 3位 ナミアゲハ 273投稿**  
人家周辺でも普通にみられるチョウです。単にアゲハといわれ、幼虫は柑橘類やサンショウなど、ミカン科の植物につきます。
- 4位 ヒメジョオン 255投稿**  
北半島の一年生草。採肉の外産種です。
- 5位 アラスカミ 224投稿**  
市街地でも見られる虫の虫として扱われています。ケヤクザクラなどに集まります。
- 6位 アオスジアゲハ 206投稿**  
温暖な地域に分布します。クヌギ科の糸織繭を主な食料としています。

<ウェブサイト>

なごやいきものクエスト 2026⇒

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/kankyoku/1012463/1034791/1049465.html>

なごやいきものクエスト 2025 レポート⇒

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/kankyoku/1012463/1034791/1036093.html>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：加藤、西村

TEL：052-972-2698 Mail：[a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp)

## ●生物多様性佐渡戦略 2030 の策定について【新潟県佐渡市】

佐渡市では、2012年（平成24年）に「トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦略」を策定し、人と生きものとの共生に向けた取組を進めてきました。

このたび、近年の国内外の情勢変化を踏まえ、2026年度（令和8年度）から2030年度（令和12年度）までの短期的に取り組むべき事項を整理した「生物多様性佐渡戦略 2030」を策定しました。



<ウェブサイト>

<https://www.city.sado.niigata.jp/site/plan/79995.html>

<問い合わせ先>

佐渡市農林水産部農業政策課 担当：池田

TEL：0259-63-5117 Mail：[nousei@city.sado.niigata.jp](mailto:nousei@city.sado.niigata.jp)

●地域でのネイチャーポジティブの実現に向けて、株式会社百五銀行との連携協定を締結しました

【三重県亀山市】

亀山市はこの度、市域でのネイチャーポジティブの実現に向けて、株式会社百五銀行様と「亀山市におけるネイチャーポジティブの実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」を締結しました。

4月30日には、株式会社百五銀行の杉浦頭取にご出席いただき、亀山市役所にて連携協定締結式を開催しました。

本協定に基づき、市内事業者を中心としたネイチャーポジティブ経営の普及促進と、本市が独自にOECMを認定する「かめやま生物多様性共生区域認定制度」の一層の推進に協働して取り組みます。

また、生物多様性に配慮した取組を行う事業者の見える化や情報発信、生物多様性を活用した観光の促進等を通して、ネイチャーポジティブな地域経済をめざして取り組みます。



<ウェブサイト>

株式会社百五銀行との「亀山市におけるネイチャーポジティブの実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」の締結について⇒<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2026042000035/>

<問い合わせ先>

亀山市産業環境部環境課 生物多様性・獣害対策グループ

TEL：0595-96-8588 Mail：seijyuu@city.kameyama.mie.jp

## ●アカミミガメバスターズの参加者募集【愛知県岩倉市】

当市では「岩倉の水辺を守る会」と協働で、在来種の保護を目的に、アカミミガメの捕獲・駆除（アカミミガメバスターズ）を行っています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております！

日 時：【捕獲カゴ設置】6月20日（土）午前9時集合

【捕獲カゴ回収】6月21日（日）午前9時集合

場 所：両日とも、愛北クリーンセンター駐車場（岩倉市川井町萱野南 112 番）



昨年度実施時の様子

<ウェブサイト>

<https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000006566.html>

<問い合わせ先>

岩倉市市民協働部環境政策課 担当：服部、知崎

TEL：0587-38-5808 Mail：[kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp](mailto:kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp)

## ●「五条川水辺のいきもの調査～目印モンスターを探せ～」参加者募集【愛知県岩倉市】

当市では「五条川水辺のいきもの調査～目印モンスターを探せ～」と題して水生生物調査を実施します。目印モンスターとは、正式名称を「指標生物」といい、川に生息している生き物の種類と数を調べることで、その川の水がどれくらいきれいなのかを知ることができる生き物のことです。

五条川の底をかき混ぜたり、石をめぐったりして、水辺のいきものを捕まえて、その中から目印モンスターを探します。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております！

日 時：7月22日（水）午前9時から11時まで（雨天延期）

予備日：7月24日（金）午前9時から11時まで

集合場所：地域交流センターくすのきの家（中本町西出口15-1）

対 象 者：小学生（推奨：4・5・6年生）

<ウェブサイト>

<https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000006912.html>

<問い合わせ先>

岩倉市市民協働部環境政策課 担当：服部、知崎

TEL：0587-38-5808 Mail：[kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp](mailto:kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp)



昨年度実施時の様子

## ●国内初のESG金融「しがトライ・リンク・ローン」の策定について【滋賀県】

滋賀県と滋賀銀行は、包括的連携協定に基づく取組の一環として、カーボンニュートラル（CN）、ネイチャーポジティブ（NP）、サーキュラーエコノミー（CE）の環境3要素を指標とした新たなファイナンスフレームワーク「しがトライ・リンク・ローン」を共同で策定し、4月30日に発表しました。

このフレームワークは、CN・NP・CEそれぞれで設定した目標の達成状況に応じて融資条件が変動する仕組みで、環境3要素を指標とするフレームワークは国内初の取組です。融資対象は「しが生物多様性取組認証制度」の認証を取得した県内事業者で、中堅・中小企業を主なターゲットとしており、環境への取組を金融面からも後押しします。



<ウェブサイト>

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shizen/14003.html>

<問い合わせ先>

滋賀県生物多様性保全課 担当：武馬

TEL：077-528-3483 Mail：dg0002@pref.shiga.lg.jp

## ●事務局からのお知らせ

<その他依頼事項>

令和7年2月12日に開催された本ネットワークの総会において、令和8年度総会（R9.2頃）を名古屋市で実地開催することが決定しています。各自治体におかれましては、本市にお越しいただくための旅費等の確保をお願いいたします。詳細は総会資料をご確認ください。

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日*の数値 ※行動計画承認日（R5.9.12）	現在の数値 （R8.6.4時点）	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	193自治体	202自治体	+9自治体
加盟自治体における30by30アライアンス加入数	33自治体	59自治体	+26自治体